

釧路高専では、1年次は、分野ごとに分かれていないクラス編成とし、2年次からは、学生各自が5つの分野に所属して、それぞれの専門の勉強をすることとなります。これと並行して、情報工学分野と機械工学分野を融合したスマートメカニクスコース、電気工学分野と電子工学分野を融合したエレクトロニクスコース、建築学分野単独の建築デザインコースの3つのコースに配属され、他分野の勉強にも取り組みます。

各質問に対しての回答者は、それぞれの所属する分野(情報・機械・電気・電子・建築)で示させていただきました。3年生の5分野のみなさんに、釧路高専に入学したきっかけや、高専での生活についてお話を伺いました。

回答をくださった方たちの所属分野や出身中学校などです。

創造工学科

スマートメカニクスコース

情報：情報工学分野 鶴居村立鶴居中学校出身 (寮生)

機械：機械工学分野 横浜市立並木中学校出身

エレクトロニクスコース

電気：電気工学分野 釧路市立景雲中学校出身

電子：電子工学分野 釧路市立北中学校出身

建築デザインコース

建築：建築学分野 北見市立高栄中学校出身 (寮生)



参加者のみなさん

1. 釧路高専へ入学を決めた理由を聞かせてください

情報：家族が高専出身者ばかりでしたので、高専のことはよく話を聞いていて興味を持ったことと、将来の夢に直結することが学べることが決めた理由です。

機械：小さい頃からロボットや、からくりなどの機械系のことに興味があり、将来、仕事は機械関連のものづくりに携われたらなと思っていました。兄と進路の話をしていくうちに、将来の夢を叶えられると思い釧路高専に決めました。

電気：父が、高専に行きたかったのに行けなかったといつも言っていたので、それでは私が行こうと思いました。同じ中学校の人が少ないというのもありました。

電子：オープンキャンパスに参加して、とても楽しそうだなと感じました。また、専門的なことを早くから学びたいと思ったので決めました。

建築：一度寮生活を体験したかったことと、将来建築家になりたかったので建築学分野のある釧路高専に来ました。オープンキャンパスで学生や先生がキラキラした目で各分野について説明していたのも大きな決め手となりました。

2. 実際に釧路高専に入学してからの学校の印象はどのような感じでしょうか？

情報：私服登校であったり、部活、同好会の種類がたくさんあったりと自由な雰囲気があります。

機械：部活と勉学と趣味を両立するためには勉強も頑張れます。やりがいがあります。

電気：とにかく自由だなと思いました。静かな人が多いイメージでしたが元気な人が多くて面白いです。

電子：男の子ばかりのイメージだったのですが、女の子も沢山いて毎日楽しいです！

建築：女子が少ないと聞いていましたが思っていたよりも多く、垢抜けていておしゃれな子がたくさんいました。髪染めやピアス、メイク、私服登校ができるからこそ、それぞれの個性が輝いています。

3. 釧路高専の、ここはおすすめ！と思うところはどのようなところでしょうか？

情報：図書館に専門書が多いので、興味を持った分野の勉強に取り組みやすいです。

機械：髪色や服装などに細かい規則がなく、学生の自由であるという点や、編入や進学、就職など沢山の選択肢が生まれるところ、また、部活などでの地域貢献が盛んなところもおすすめと思います。

電気：就職率がとても良いので安定しているのと、五年間でゆっくり自分のやりたいことを学べるところです。

電子：自由で校則などに縛られていないところと、先輩・先生方がとても優しいところです。

建築：普通高校では体験できないことがたくさんあります。各専門分野に関する充実した設備がそろっているのと、購買や学食が充実しているので便利です。自由な校風も良いところだと思います。2年生以降はクラス替えがないので親密な友達関係を築けると思います。

4. 所属分野（情報・機械・電気・電子・建築）を決めた理由を聞かせてください

情報：プログラミングについて学びたかったので情報工学科を選びました。

機械：かねてからの夢を実現するために機械工学分野にしました。

電気：親の影響です。正直全部の分野が気になったのですが、就職率も安定している(※1)ので電気工学分野にしました。

電子：最初は建築志望だったのですが、分野説明会や各分野の実習を体験してみて電子のことを詳しく勉強したいと思い電子工学分野に決めました。

建築：建築家を目指していたので建築工学分野に決めました。

※1 どの分野も就職率は100%です。

5. 所属分野での生活はどのような感じでしょうか

情報：中学生の時よりも周りにプログラミングをやる人が多いので触発されて自分もがんばれます。

機械：クラスみんなとは分野が決まってからずっと一緒に過ごしてきた仲間なので、困ったときはお互いに助け合ったり、楽しむときは全力で楽しんだりしています。クラスの結びつきがあり心地良いです。

電気：2年生のときは4時間授業の日があり楽でしたが、3年生からはレポートが多いです。

電子：みんな興味のあること、やりたい事が同じなのでとても楽しいです！

建築：製図の授業が多いです。たまに課題が終わらず寮で製図をすることもあります。自分の思い描いた建物を作るのはとても楽しいです。この分野に入ってから何気なく建物を見て「この建物は〜」「このインテリアは〜」と建築的に物事を考えるようになりました。

6. 日々の勉強はどうですか？大変ですか？

情報：テスト前は教科数が多いこともあって大変です。特に数学と物理は高専で必須なので赤点をとらないようがんばっています。

機械：内容の濃い授業を受けた後、家では復習、課題、明日の予習をやらなければならないのでなかなか大変です。

電気：教科書の問題を解いておけばある程度大丈夫です。

電子：理数科目や専門科目が少し難しいですが、しっかり勉強すれば大丈夫だと思います。

建築：数学と物理の進度が速いところは大変です。テスト前は夜遅くまで多くの部屋の電気がついています。しかし、勉強についていけなくなったとしても1、2年ではSSL(※2)がありますし、先生や先輩方が親身に教えてくれます。

※2 SSL 数学・物理が苦手な学生へのサポート

7. 寮生みなさんに伺います。寮での生活で印象的なことなどを教えてください

情報：札幌や帯広、さらには道外から来ている人もいますので、それぞれの地域の話をしていると結構違うことも多くて楽しいです。

建築：入寮前は先輩後輩の上下関係が心配でしたが、実際はフレンドリーな先輩ばかりで楽しく寮生活を送れています。

8. 寮生活の良いところと、ここはちょっと大変と思うところを教えてください

情報：同じところに住んでいるので、ちょっとコンビニに行きたいなと思ったとき気軽に友達と行きやすいところが良いところです。また、学校ととても近いので朝もゆったり過ごせます。ですが、コロナ禍ということもあり門限が8時までになったり、他の子の部屋に行けなかったりと少し不便なところもあります。

建築：良いところは長時間一緒に生活するので、まるで家族のような友人ができます。学校まで徒歩1分以内というのも便利です。しかし、集団で生活しているので風呂時間、食事時間、当番などでは自分のテンポで済ませることができないことや、1、2年生のうちは複数人部屋なのでプライバシーが守られないです（これはすぐ慣れます）。また集団生活では、特に音、光、においては相手のことを考えて気をつけなければいけないと思います。

9. 将来はどのような進路を考えていますか？

情報：卒業後は大学への編入を考えています。

機械：現時点では卒業後すぐに就職と大学への進学の2択がありますが、どの道に行くことになっても「ものづくり」の一步前である制作の場面で関わられるような仕事に携わりたいと思っています。

電気：進学を考えています。

電子：音楽が好きなので、電子楽器や音響など音楽関係のお仕事がしたいなと思っています。

建築：就職を考えています。元々一級建築士を目指していましたが、総合デザイン研究会で橋の模型を作り出してから橋に興味を持ち現在は橋梁建設業界を目指しています。

10. 中学生の皆さんへ一言お願いします

情報：専門的なことを早いうちから学べて楽しいので、ぜひ高専にきてください！！

機械：人生は自分次第でいつでも変えられるとは思いますが、人生の選択肢はどのような目標をもち、どのような高校や大学で学ぶかによって大体のことは決まってしまうと思います。まずは自分の感性や趣味を持ち、将来の目標を強く掲げ、ゴールする為の過程を考えてみてください。きっと自分の将来にいい刺激を与えられると思います。

電気：とっても自由な校風で五年間もあるのでのびのびいろんなことができます！ぜひ釧路高専にきてください！

電子：大変なこともたくさんありますがそれ以上に楽しいこともたくさんあるので、是非、オープンキャンパスに参加して釧路高専のことを色々知ってほしいです！

建築：高専は普通高校にはない様々な魅力があります。その分野を目指しているのであればぜひ高専という選択肢も視野に入れてみてください。待っています！

2022 年5月